

市町村名	学校名等	活動の区分	
大和郡山市	大和郡山市立郡山西中学校	学校支援	放課後 子ども教室
(住所) 奈良県大和郡山市田中町767 (電話) 0743-53-3700			○
(活動の概要) 本事業の趣旨に基づいて、子どもの人権意識の育成と社会性を培うため、子どもと地域の大人や保護者をはじめ教育関係者等がともに様々な体験活動を通して地域の教育力の向上に取り組んだ。活動内容については、指導者会議で地域の実態、児童生徒の状況、昨年度の反省等に基づき決定した。具体的には防災体験、多文化交流、ボランティア体験、物づくり体験等であった。主に休業日の実施であるだけに開催時期・内容について配慮した。			

### 《放課後子ども教室》

- 1 【教室名】 郡山西中学校区子ども人権フォーラム
- 2 【該当校区】 大和郡山市立郡山西中学校区
- 3 【活動場所】 新町児童館・郡山西中学校・市立少年自然の家 等
- 4 【活動状況】 年間15回 実施
- 5 【参加児童・生徒数】 出席児童・生徒数 のべ146人
- 6 【活動支援スタッフ体制】  
学習アドバイザー8人 安全管理委員2人
- 7 【安全管理体制】  
安全管理員として2人を配置。
- 8 【主な活動内容】

#### ○ 親子で野外活動 7月 郡南中・片桐中校区との合同

大和新発見の会の皆さんを講師として招く。竹で箸や杓子などの食器をつくる。また、場所を野外炊事場に移動し、竹の筒で炊きこみご飯（竹こみご飯）を親子で炊き、みんなでいただきました。学校・学年の違う班編成の中で、人との協力する必要性や親子の協働や地域の指導者との交流ができた。



#### ○ 車イスバスケットに挑戦しよう 8月

元パラリンピック日本代表選手の根木慎志さんを講師として招く。障がいや障がい者に対する理解を深め、目標を持つことの大切さを学ぶ。また、根木さんの明るく前向きな人柄に接し、よりよく生きることの意識化を図ることができた。初めての体験にもかかわらず小中生一緒にゲームを楽しむことができた。



○ 革細工と靴工場の見学をしよう 8月

講師の先生から「革と皮」について説明を聞く。また、戦後奈良県の皮革産業、大和郡山の靴作りについて学ぶ。そして、オリジナルのプレスレットをつくりました。次に、町内の靴製造工場で型抜きから縫製、色つけ等作業工程をていねいな説明を聞いて見学した。



○ 保育園・幼稚園ボランティア 7月・8月

保育園や幼稚園に出向き、先生の手伝いや着替え、おやつのお世話、読み聞かせなどの保育ボランティアを行う。また、幼稚園では「スペシャルデー」としてプール遊びを取り入れてもらう。園児や園の職員等とのふれあい活動を通して、仕事の大切さ、子どもへの心くばりなどを実感できた。



○ 外国文化にふれあいましょう 12月

タイ・インドネシアからの留学生を講師として招く。二人から自国の言葉や料理、暮らしについて話しを聞く。また、日本でもよく知られているトムヤムクン、ナシゴレンやデザートを作る。外国の文化や習慣を知ったり、外国人とのふれあい活動を行ったりして国際理解を深めることができた。



○ 人と防災未来センター見学・南京町を歩く

1月 郡南中校区と合同

3. 11 東日本大震災、台風12号被災の報道で身近なことと思っている子どもたちが保護者と共に、阪神・淡路大震災について、音・映像・展示資料等から学ぶ。また、語り部さんの話から「減災・避難の心がまえ」等をしっかり考えていた。

そして、春節祭で賑わう南京町で獅子舞などのイベントや雰囲気の中で、料理・言葉などを通し中国と出会うことができた有意義な一日でした。

